

株主のみなさまへ

## 第104期 報告書

2022年4月1日 ▶ 2023年3月31日



旭ダイヤモンド工業株式会社

証券コード：6140

## ごあいさつ

株主のみなさまにおかれましては、日頃より当社へのご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに当社グループの第104期（2023年3月期）の営業概況をご報告し、次期の見通しについてご説明させていただきます。ご一読を賜り、当社へのご理解を一層深めていただければ誠に幸いに存じます。

株主のみなさまには、今後とも倍旧のご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

2023年6月

代表取締役社長 **片岡 和喜**



## 第104期の営業概況

当連結会計年度における国内経済は、新型コロナウイルス感染症対策が進み景気の持ち直しが見られたものの、ウクライナ情勢の長期化に伴う原材料価格高騰や年度後半は急激な円安によるインフレで景況感は足踏み状態となりました。世界経済においても、中国上海でのロックダウンによるサプライチェーンの混乱や資源価格高騰に伴うインフレが景気低迷要因となり、この先も経済活動減速の懸念が残ります。

このような状況の中、当社グループでは、製品開発や顧客需要に応える生産体制整備の効果もあり、前年度と比較して売上高は増加しました。売上構成比の高い電子・半導体業界ではシリコンウエーハ、化合物半導体加工用工具の販売が伸びました。また、輸送機器業界では航空機業種での生産回復、機械業界では工作機械業種向け特殊工具の販売が伸び、当連結会計年度は前年度を上回る結果となりました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は、393億20百万円（前期比5.8%増）となりました。一方、利益面におきましては、人件費等の増加により、営業利益25億6百万円（前期比10.9%減）、経常利益32億75百万円（前期比10.3%減）となり、親会社株主に帰属する当期純利益は27億65百万円（前期比15.9%減）となりました。

期末配当は1株当たり15円を実施し、中間配当の同11円と合わせ、年間配当額は同26円となりました。

## 次期の見通し

次期につきましては、ウィズコロナへの移行が進む一方、ウクライナ情勢の長期化、米中貿易摩擦など経済情勢は不透明な状況が続くものと予想されます。

このような状況の中、当社グループは、自動車の電動化や省電力需要で活況な電子・半導体需要や自動車・機械部品関連などの各業種に対して、再編成を続ける国内生産拠点を最大限に活用し、増拡販を目指してまいります。開発面においては、再編を行った開発・技術サポート・工程改善などに関する各部門を活用して、顧客や市場の変化に対応した製品開発のスピードアップを引き続き図ってまいります。海外においては、旭ダイヤモンドヨーロッパの再建計画を着実に実行し、欧州地域の販売体制強化と増拡販を目指してまいります。また、インド地域における代理店の子会社化、ベトナムでの販売子会社の営業開始で成長地域での拡販活動を強化してまいります。

### 第105期の連結業績予想 (2023年4月1日から2024年3月31日まで)

売上高	43,000百万円	(当期比 9.4%増)
営業利益	2,400百万円	(当期比 4.2%減)
経常利益	2,900百万円	(当期比 11.5%減)
親会社株主に帰属する当期純利益	2,300百万円	(当期比 16.8%減)
年間配当金	1株当たり30円(中間15円、期末15円)	

※ 当報告書に記載の予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

# 旭ダイヤモンドグループのビジネスフィールド

当社グループは、世の中に存在する最も硬い素材であるダイヤモンド及びCBNを使用した工具を製造・販売しており、「切る」、「削る」、「磨く」、「穿つ」などといったものづくりの基本となる工程において、幅広い業界のお客様から高い信頼を得ております。

## 電子・半導体業界

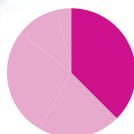
Electronics and Semiconductor

電子・半導体業界では、携帯端末等の通信機器の販売減による電子部品の生産低迷により、関連工具の販売は減少しました。一方、自動車の電動化や省電力対応に向けた化合物半導体需要が旺盛なため、関連工具の販売は増加し、売上高は147億57百万円(前期比7.3%増)となりました。



売上構成比

37.5%

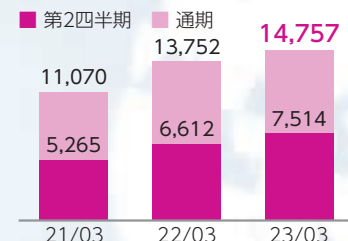


売上高

14,757 百万円



売上高 (単位：百万円)



## 輸送機器業界

Transportation

自動車業種では、部品不足による生産変動の影響が続き、回復が思うように進まない状況が続きましたが、年度後半で海外を中心にトラック等商用車の生産回復で関連工具の販売増に寄与しました。また、航空機業種では、各国で行われていた移動制限等が緩和され、航空機需要の回復に伴い、関連工具の販売は増加し、売上高は82億82百万円(前期比2.1%増)となりました。

売上構成比

21.1%

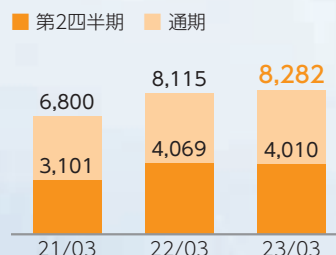


売上高

8,282 百万円



売上高 (単位：百万円)



## 機械業界

Machinery

軸受、工具業種では、自動車等の輸送機器や一般機械部品の生産の停滞で関連工具の販売は微増に留まりました。また、工作機械業種では、工作機械に付属する特殊工具の品質改良が評価され受注増につながり関連工具の販売は増加し、売上高は106億40百万円(前期比8.2%増)となりました。

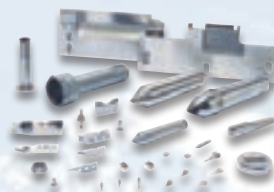
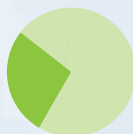


売上構成比

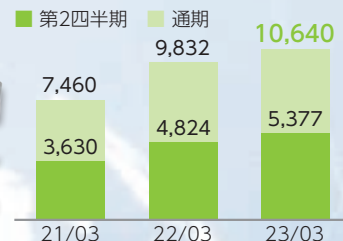
27.0%

売上高

10,640百万円



売上高 (単位: 百万円)



## 石材・建設業界

Stone and Construction

国内の建設業種では、高速道路の補修工事をはじめ、国土強靱化等の施策もあり、公共工事、民間工事ともに堅調に推移しました。一方、石材業種では、墓石、建築材料等の需要低迷が止まらず販売減少が続きましたが、全体の販売は前年度から微増となり、売上高は42億39百万円(前期比2.8%増)となりました。

売上構成比

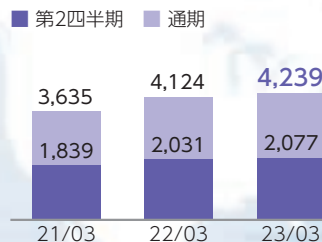
10.8%

売上高

4,239百万円



売上高 (単位: 百万円)



## その他

Other

大学、研究機関、業業及び宝飾等上記以外の業種への売上高は14億1百万円(前期比4.9%増)となりました。

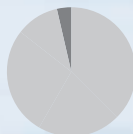


売上構成比

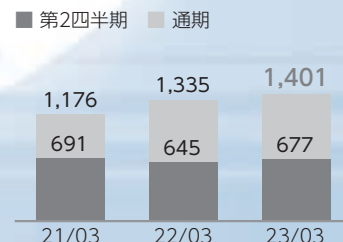
3.6%

売上高

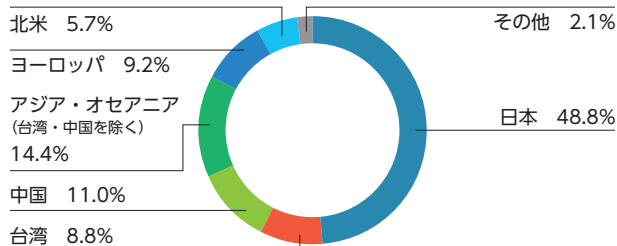
1,401百万円



売上高 (単位: 百万円)



## 売上構成比



## 日本

(単位:百万円)

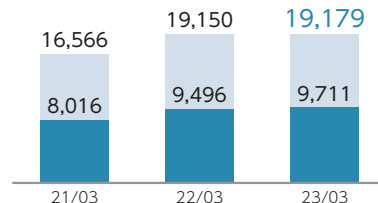
■第2四半期 ■ 通期

売上高

19,179百万円

売上構成比

48.8%



## 台湾

(単位:百万円)

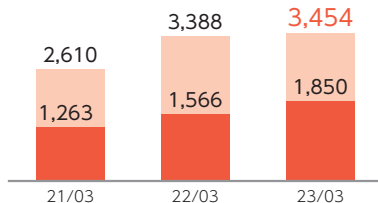
■第2四半期 ■ 通期

売上高

3,454百万円

売上構成比

8.8%



## 中国

(単位:百万円)

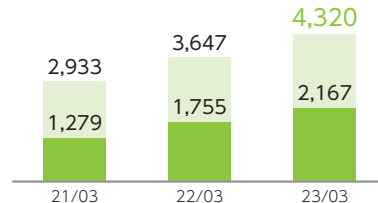
■第2四半期 ■ 通期

売上高

4,320百万円

売上構成比

11.0%



## アジア・オセアニア (台湾・中国を除く)

(単位:百万円)

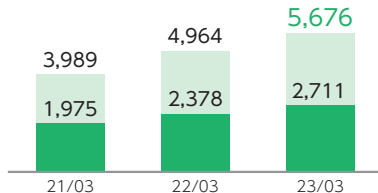
■第2四半期 ■ 通期

売上高

5,676百万円

売上構成比

14.4%



## ヨーロッパ

(単位:百万円)

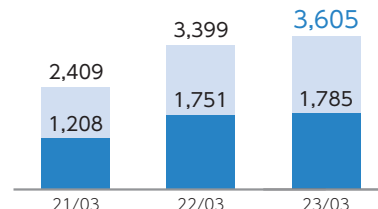
■第2四半期 ■ 通期

売上高

3,605百万円

売上構成比

9.2%



## 北米

(単位:百万円)

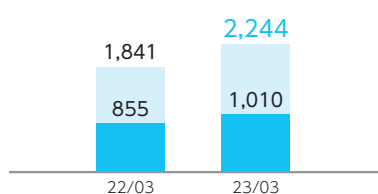
■第2四半期 ■ 通期

売上高

2,244百万円

売上構成比

5.7%



## その他

(単位:百万円)

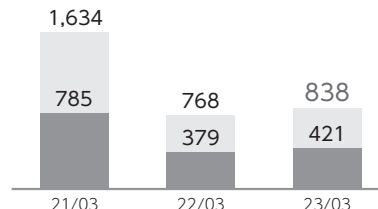
■第2四半期 ■ 通期

売上高

838百万円

売上構成比

2.1%

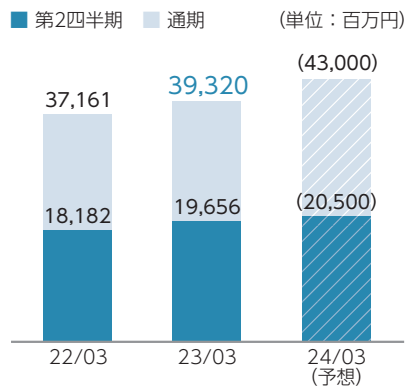


(注) 2022年3月期第2四半期より独立表示しているため、2021年3月期については記載しておりません。

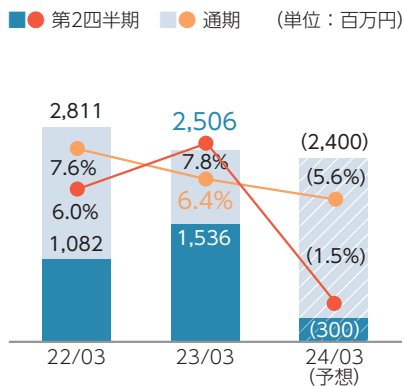
当期の  
業績のポイント

売上高	39,320 百万円	(前期比 5.8% 増↑)
営業利益	2,506 百万円	(前期比 10.9% 減↓)
親会社株主に帰属する当期純利益	2,765 百万円	(前期比 15.9% 減↓)
年間配当金	26 円	(前期比 2円 増↑)

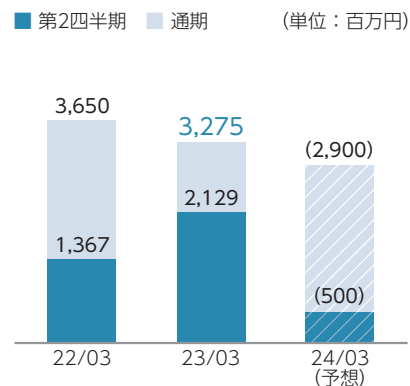
売上高



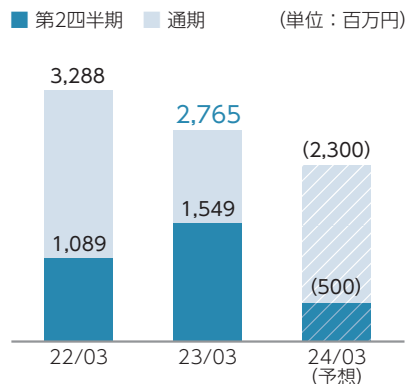
営業利益及び売上高営業利益率



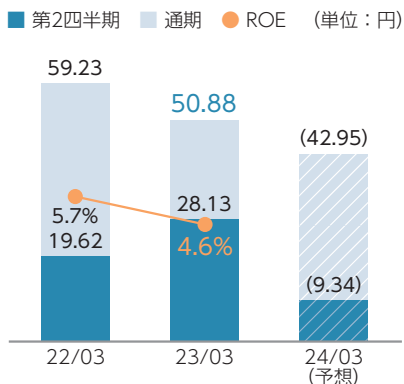
経常利益



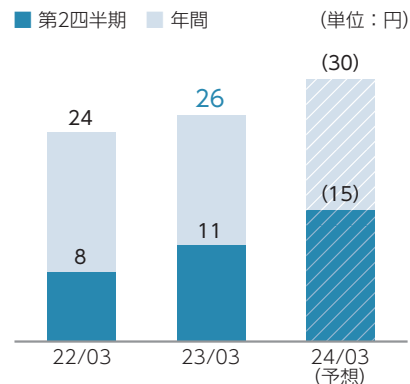
親会社株主に帰属する当期(四半期)純利益



1株当たり当期(四半期)純利益 / ROE



1株当たり配当金



## 「中期経営計画2025」を策定いたしました。

当社グループは、2025年度を最終年度とする「中期経営計画2025」を策定し、さらに2030年の目指すべき姿として「VISION2030」を掲げ、7年後のあるべき姿として、『世界のモノづくりを支えるグローバルニッチトップメーカーへ』を設定しました。グローバルでの持続的な成長と高収益を実現するため、3つの重点テーマのもと、改革を推進し、資本政策および株主還元と併せ、目標達成を目指してまいります。

### 2025年度 数値目標

連 結 売 上 高	49,000 百万円
連 結 営 業 利 益	4,900 百万円
連 結 営 業 利 益 率	10.0 %
R O E	6.0 以上
P B R	1.0 以上

### <「中期経営計画2025」の重点テーマ>

① 電子・半導体業界 向け工具への注力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・脱炭素社会を背景として、需要が急拡大しているパワー半導体用工具の開発</li> <li>・注力製品5品目（面研ホイール、電着ワイヤ、CMPコンディショナ、面取りホイール、ダイシングブレード）の売上を2022年度比で50億円増を見込む</li> </ul>
② 経営基盤強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「経営数値の見える化」や「業務の効率化」を実現する基幹システム等の導入</li> <li>・次世代を担う従業員の採用と育成、働きがいのある職場づくり</li> <li>・高品質で信頼できる旭ブランドのイメージ確立</li> </ul>
③ リソースの最適化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループ内での事業領域整理・製造販売拠点の再編</li> <li>・外部調達や販売委託等の外部リソースとの連携</li> </ul>

### <資本政策および株主還元>

配 当 性 向	50 %以上	総 還 元 性 向	120 %以上(3年平均)
---------	--------	-----------	---------------



連結貸借対照表の要旨

(単位：百万円)

	当期 2023.3.31	前期 2022.3.31
<b>資産の部</b>		
流動資産	34,301	33,361
固定資産	39,876	38,880
有形固定資産	25,061	25,434
無形固定資産	190	240
投資その他の資産	14,623	13,205
<b>資産合計</b>	<b>74,177</b>	<b>72,241</b>
<b>負債の部</b>		
流動負債	5,255	5,081
固定負債	6,039	6,290
<b>負債合計</b>	<b>11,295</b>	<b>11,372</b>
<b>純資産の部</b>		
株主資本	56,032	56,263
資本金	4,102	4,102
資本剰余金	7,129	7,129
利益剰余金	45,048	45,166
自己株式	△ 247	△ 134
その他の包括利益累計額	5,140	3,028
その他有価証券評価差額金	3,645	2,541
土地再評価差額金	196	196
為替換算調整勘定	1,283	292
退職給付に係る調整累計額	15	△ 2
非支配株主持分	1,709	1,577
<b>純資産合計</b>	<b>62,882</b>	<b>60,869</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>74,177</b>	<b>72,241</b>

連結損益計算書の要旨

(単位：百万円)

	当期 2022.4.1から 2023.3.31まで	前期 2021.4.1から 2022.3.31まで
<b>売上高</b>	<b>39,320</b>	<b>37,161</b>
売上原価	28,790	26,811
売上総利益	10,530	10,350
販売費及び一般管理費	8,024	7,539
<b>営業利益</b>	<b>2,506</b>	<b>2,811</b>
営業外収益	797	857
営業外費用	27	17
<b>経常利益</b>	<b>3,275</b>	<b>3,650</b>
特別利益	555	757
税金等調整前当期純利益	3,830	4,408
法人税等	973	1,021
当期純利益	2,856	3,387
非支配株主に帰属する当期純利益	91	98
<b>親会社株主に帰属する当期純利益</b>	<b>2,765</b>	<b>3,288</b>

連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

(単位：百万円)

	当期 2022.4.1から 2023.3.31まで	前期 2021.4.1から 2022.3.31まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,979	5,948
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,260	△ 356
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,145	△ 1,077
現金及び現金同等物に係る換算差額	266	385
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	840	4,898
現金及び現金同等物の期首残高	15,548	10,649
現金及び現金同等物の期末残高	16,389	15,548

詳しい決算情報は当社IR情報をご覧ください。 ➔ <https://www.asahidia.co.jp/ir/>

旭ダイヤ IR

### 株式の状況

発行可能株式総数 190,300,000株  
 発行済株式の総数 53,888,600株  
 株主数 14,384名

(注) 2022年11月22日付で自己株式1,811,400株を消却いたしました。

### 大株主 (上位10名)

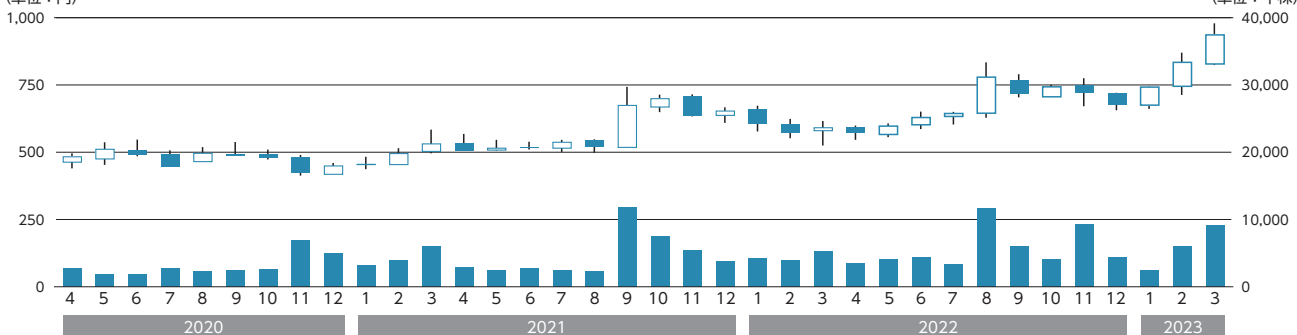
株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	7,312	13.57
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	2,915	5.41
村上 貴輝	2,535	4.71
旭ダイヤモンド社員持株会	1,974	3.66
株式会社三菱UFJ銀行	1,384	2.57
旭ダイヤ共栄持株会	1,347	2.50
ユニオンツール株式会社	1,310	2.43
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	1,048	1.95
日本生命保険相互会社	1,039	1.93
CEPLUX-THE INDEPENDENT UCITS PLATFORM 2	959	1.78

(注) 1. 持株比率の計算は、自己株式12,479株を除いて計算しております。

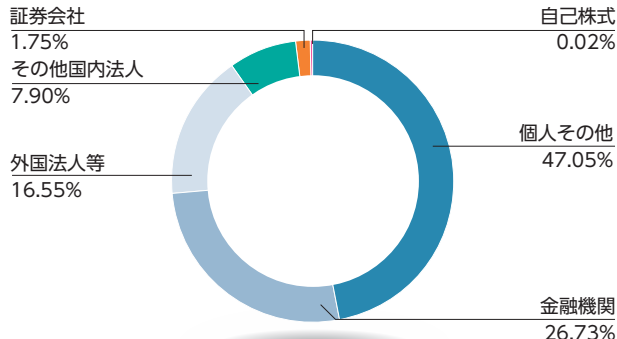
(注) 2. 持株数については、表示単位未満の端数を切り捨て、持株比率については四捨五入して表示しております。

### 株価・出来高推移

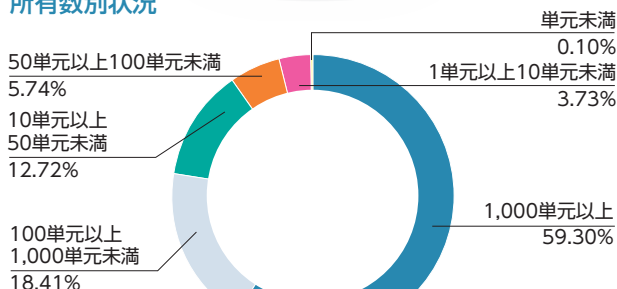
(単位：円)



### 所有者別状況



### 所有数別状況



## 会社概要

商号 旭ダイヤモンド工業株式会社  
 英文社名 Asahi Diamond Industrial Co., Ltd.  
 本社所在地 東京都千代田区紀尾井町4番1号  
 設立年月日 1937年10月9日  
 資本金 4,102,188,450円  
 従業員数 983名 (連結 2,037名)

## 役員 (2023年6月27日現在)

### 取締役

代表取締役社長 片岡和喜  
 代表取締役常務 原智彦  
 常務取締役 藍敏雄  
 取締役 萩原利昌  
 取締役 阿部英夫  
 取締役 松田順一  
 社外取締役 小山修  
 社外取締役 市川祐子  
 社外取締役 川尻恵理子

### 監査役

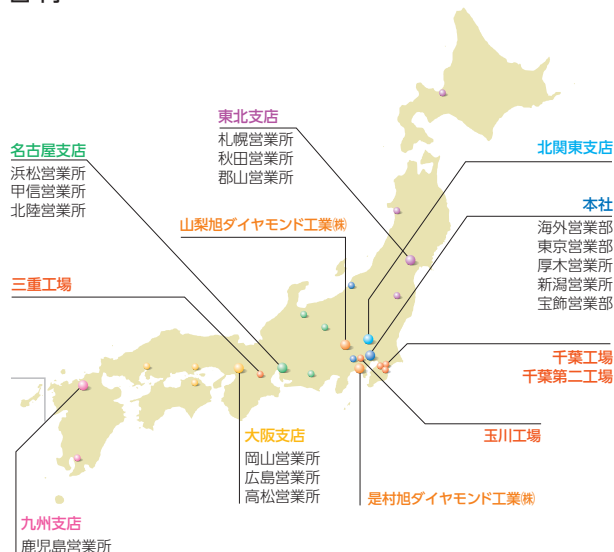
常勤監査役 松崎剛実  
 監査役 香山盛夫  
 社外監査役 大高由紀夫  
 社外監査役 川嶋誠人

### 執行役員

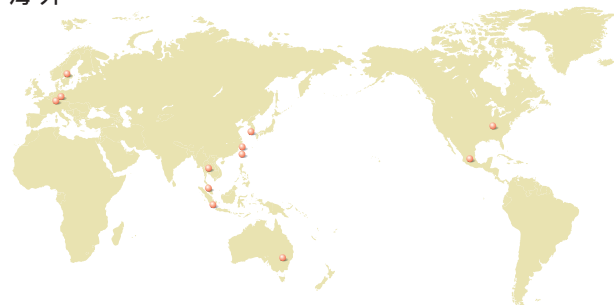
執行役員 望月政司  
 執行役員 松川英樹  
 執行役員 小浦雅美  
 執行役員 佐藤公一  
 執行役員 澤田穰  
 執行役員 日下部均  
 執行役員 川合宏明  
 執行役員 高橋智樹

## ネットワーク

### 国内



### 海外



#### 海外グループ会社

上海旭ダイヤモンド工業	(中国)	旭ダイヤモンドオーストラリア (オーストラリア)
台湾旭ダイヤモンド工業	(台湾)	旭ダイヤモンドアメリカ (アメリカ)
新韓ダイヤモンド工業	(韓国)	旭ダイヤモンドメキシコ (メキシコ)
旭ダイヤモンドタイランド	(タイ)	旭ダイヤモンドヨーロッパ (フランス)
旭ダイヤモンドインドネシア (インドネシア)		旭ダイヤモンドドイツ (ドイツ)
旭ダイヤモンドマレーシア (マレーシア)		旭ダイヤモンドスカンジナビア (スウェーデン)

## 株主メモ

決算と配当金のお支払	毎年3月31日を決算期とし、年1回の決算を行います。配当金は毎決算期現在(中間配当をする場合は毎年9月30日現在)の最終の株主名簿に記録された株主又は登録質権者に対し、ご指定の方法によりお支払いいたします。
定時株主総会	毎年6月下旬に開催いたします。
定時株主総会の基準日	毎年3月31日 その他必要がある場合は、あらかじめ公告いたします。
株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先 (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031(フリーダイヤル)
単元株式数	100株
公告方法	電子公告の方法により、当社ホームページに掲載いたします。(https://www.asahidia.co.jp/)但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。



### WEBサイトのご案内

当社ホームページでは、事業内容をはじめ、最新のニュースリリースやIR情報、ジュエリーの情報を掲載しております。ぜひご覧ください。



URL : <https://www.asahidia.co.jp/>



Asahi Diamond Industrial Co., Ltd.

